

食品衛生法と海外における 容器包装の法規制の最新動向

～食品衛生法の改正及びポジティブリスト制度施行
及び欧米での容器包装の法規制と日・米・欧の比較を解説～

日時 2020年6月12日(金) 10:00～17:00 (9:30 受付開始、休憩 12:30～13:30)

会場 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム 東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

受講料 44,000円 (資料含む、消費税込) ※同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円
※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。
(記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)

日刊工業新聞社セミナー会場案内図



【アクセス】東京メトロ 日比谷線 人形町駅 (A2) 出口より徒歩3分
東京メトロ 半蔵門線 水天宮前駅 (8番) 出口より徒歩4分
都営浅草線 人形町駅 (A6) 出口より徒歩3分

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関までご来場ください。

ご受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。
(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、
下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ

日刊工業新聞社
総合事業局 教育事業部 技術セミナー係
TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215

受講 申込書

6/12 容器包装法規制

お申し込みは
<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/> チェックをしてください。
備考			

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。
なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

開催主旨

食品衛生法改正（平成30年6月13日交付）により、食品用器具・容器包装ポジティブリスト制度が制定され、2020年6月1日施行となります。合成樹脂を対象とし、規格が定められていない原材料を使用した器具・容器包装を販売等してはならないことになりました。ポジティブリスト制度の対象範囲、対象物質（ポリマー、コーティング材、添加剤）、器具・容器包装製造管理基準、情報伝達、事業者届け出、新規物質申請等について解説いたします。

すでに独自のポジティブリスト制度を実施している米国、欧州と日本のポジティブリスト制度の比較を行い、日本案の独自性も説明いたします。

欧州でのポジティブリスト制度では、プラスチック規則、ポジティブリスト、疑似溶媒、適合性テスト（成分移行試験）や、この欧州規則への適合性の確認手順について解説します。

米国でのポジティブリスト制度では、容器包装の連邦規則集、プラスチック、紙・板紙、添加剤等の個別規格、安全性試験について解説する。欧州・米国共に、新規物質申請制度が設定されており、申請制度及び安全性に関する考え方について説明いたします。

講師

藤井包装技術事務所 所長（元大日本印刷（株）） **藤井 均 氏**

【経歴】	1973年	大日本印刷入社
	1973～	印刷技術 情報記録材料 機能性材料の開発
	1990～	機能性包装材料の開発 蒸着技術 加工技術 包装製品開発
	2000～	環境対応製品の開発 包装に関する法規—環境及び衛生法規
	2010～	紙製容器包装リサイクル推進協議会 包装の環境JIS作成
	2016～	藤井包装技術事務所

プログラム

1. 日本における食品用器具・容器包装規制

1-1. 食品衛生法における器具・容器包装の規制

- 1-1-1. 食品衛生法概要
- 1-1-2. 容器包装の法規制
- 1-1-3. 容器包装の規格基準及び試験方法
- 1-1-4. 乳及び乳製品の成分規格

1-2. ポジティブリスト制度

- 1-2-1. 食品衛生法改正条文
- 1-2-2. 食品添加物等の規格基準改正
(ポジティブリスト掲載物質)
- 1-2-3. ポジティブリストの対象となる材質
- 1-2-4. リスク管理すべき物質の対象範囲
(インキ・接着剤、他材質用合成樹脂等)
- 1-2-5. リスク管理方法
- 1-2-6. ポジティブリストの対象の範囲
(非接触層、アクティブ材、リサイクル材等)
- 1-2-7. 製造管理基準
- 1-2-8. 情報伝達
- 1-2-9. 器具・容器包装の製造事業者の届出

1-3. 新規物質申請制度

2. 欧州における容器包装の法規制

2-1. EUにおける法規制

- 2-1-1. 総括的規則
- 2-1-2. 食品に接触することを意図するプラスチック材料及び製品の欧州規則（プラスチック規則）
 - 1) 化学物質ポジティブリスト
 - 2) 材料及び製品への規制
 - 3) 食品疑似溶媒

4) 適合宣言

5) 適合試験（特殊移行量試験、総移行量試験、換算係数（FRF））

6) 多層材料及び製品のEU規則

2-2. プラスチック規則ガイドライン

- 2-2-1. プラスチック規則の全般的なガイダンス
- 2-2-2. サプライ・チェーンにおける情報に関するガイダンス

2-3. 新規物質の申請ガイドライン

2-4. 安全性評価

3. 米国における法規制と安全性試験・評価

3-1. 米国における法規制

- 3-1-1. 連邦食品医薬品化粧品法（FFDCA）
- 3-1-2. 容器包装関連の連邦規則集

1) ポジティブリスト

- a. 間接食品添加物：
接着剤、缶コーティングなど
- b. 間接食品添加物：
紙および板紙の成分
- c. 間接食品添加物：ポリマー
・オレフィンポリマー、ナイロン、PET、
ポリスチレン等の概説
- d. 間接食品添加物：
添加物、製造助剤、殺菌剤

2) FCN認可申請制度（上市前届出制度）

- 3) 安全性試験
- 4) 多層構成の米国規制

3-2. 安全性評価

4. 日・米・欧の比較